

山木幸三郎さんを讃えて

瀬川昌久 (ジャズ評論家)

山木さんは御承知のように、ギタリスト兼アレンジャーとして長年活躍してこられました。私が山木さんにはじめて親しく接したのは1950年代後半に、ニューハードが新宿の大きなジャズ喫茶に出演していた時に見に行き、当時アメリカで盛んだったモダンジャズの名曲を独自のアレンジで演奏しているのに、びっくりした時からです。特に私が注目していたディジー・ガレスピー楽団のクインシー・ジョーンズやベニー・ゴルソン編曲のナンバーのサウンドを見事に採り入れたのが山木さんと判って、尊敬の念を深めました。

それ以来1960年代70年代を通じて、山木さんは、ニューハードを通じて「ふり袖は泣く」を始めとするたくさんの日本の主題のオリジナル曲を書いて、ニューハードを国際的に誇りうる日本のモダン・バンドに発展させるのに偉大な貢献をとげられるのですが、同時に大学バンドの法政大学のニューオーレンジスウィング、社会人バンドのカウントセイノウ、さらに海上自衛隊ビッグバンドのための作編曲を一手に引き受けて、各バンドに対するスコアを提供し、その指導育成のために骨身を惜しまない努力を今日まで続けてこられました。本来なら、この3バンドのために山木さんが新しく創作し編曲したナンバーの全リストを掲げて記録に残すべきと考えます。それは、山木幸三郎という真に独創的且つユニークなジャズ・コンポーザーの業績を世に伝えるために欠かせないことで、私共の責務であると考えます。そのような作業をすすめる端緒となり、少なくともその音源全てが後世に残され、これから生まれてくる若い作編曲家の指針となるように願うものであります。

略歴

- 1931 東京生まれ
- 1951 コンボ「グレイシー5」結成
- 1953 「宮間利之とニューハード」入団

受賞歴

- 1969 「パースペクティブ」SJ、特別企画賞
「タユチカタ」フランス放送コンクール金賞
- 1970 第25回芸術祭優秀賞
- 1978 「オーケストレーン」SJ、特別企画賞
- 1987 海上自衛隊東京音楽隊 感謝状
- 1991 防衛庁海上幕僚長 感謝状
- 2001 日本芸術祭優秀賞

主な音楽活動

- 1970 大阪万博 サミー・デイビス共演(万博ホール)
- 1974 「モンタレージャズ祭」(カリフォルニア)
- 1975 「ニューポート・イン・ニューヨークジャズ祭」
- 1978 「南米文化使節公演」
(コロンビア・ペルー・ボリビア・チリ)
- 1982 「ジャズセトラ祭」(インド)
- 1984 「ニース国際ジャズ祭」(フランス)
東欧文化使節公演(ハンガリー・ユーゴスラビア)

- 1985 「コンコードジャズ祭」(カリフォルニア)
- 1988 「モンタレージャズ祭」(カリフォルニア)
- 1989 「モンタレージャズ祭」(カリフォルニア)
- 1993 「ロシア国際Jazz by the ocean」
(ウラジオストック)
- 1995 「リンカーンセンタージャズコンサート」
(ニューヨーク)
- 2000 「ニューヨークジャズ祭」
- 2004 インド「天輪踊・日本山王音頭 奉納」出演
(デリー・ブッタガヤ・ラジギール)

主な個展

- 1986 ギャラリーヤマキ(東京)'92・'94
- 1993 高知 大丸美術館(高知)
横浜ギャラリー(横浜)
- 1995 名鉄百貨店アートギャラリー(名古屋)
大和美術館(富山)
- 2002 山木美術(大阪)
「日仏アートマルシェ2002」国際会議場(大阪)
- 2003 長野ギャラリー(長野)'04
- 1986年頃より、譜面を使った絵画や立体作品を制作
音楽と平面・立体作品の融合で独自の世界を展開している